

2025年度 卒業・修了後（社会人）アンケート結果

1. 実施概要

目的：卒業後一定年数が経過した卒業生を対象に、本学の教育に対する満足度や現在の就業状況等を調査し、各学部・研究科における学修成果の検証等に活用すること

方法：郵送案内、WEBフォームから回答

対象：【学士課程】2019（薬学部は2017）年度入学者のうち、2022年度卒業者

【修士（博士前期）課程】2021年度入学者のうち、2022年度修了者

【博士（博士後期）課程】2020（薬学研究科は2019）年度入学者のうち、2022年度修了者

期間：2024年12月4日～2025年1月7日

2. 実施結果

(1) 回答者数・回答率（小数第2位を切捨）

課程	調査票発送者数	回答者数	回答率
学士	2,236	690	30.8%
修士（博士前期）	131	20	15.2%
博士（博士後期）	-	-	-

(2) 回答結果

（割合は小数第2位を切捨）

【大学に対する満足度・帰属意識】

（博士課程は回答者数が少数のため集計しない）

設問		課程	とてもあてはまる + あてはまる		あまりあてはまらない + 全くあてはまらない		計		分らない	総計
			件	%	件	%	件	%		
現在感じている 名城大学に対する 思い	当該課程で過ごした学生 生活は満足 of いくもの だった	学士	535	79.3	139	20.6	674	100.0	16	690
		修士	14	70.0	6	30.0	20	100.0	0	20
		博士	-	-	-	-	-	-	-	-
	卒業生であることを誇ら しく感じる	学士	511	76.1	160	23.8	671	100.0	19	690
		修士	17	85.0	3	15.0	20	100.0	0	20
		博士	-	-	-	-	-	-	-	-

【仕事への満足度】

設問		課程	満足 + どちらかといえば満足		どちらかといえば不満 + 不満		計		分らない	総計
			件	%	件	%	件	%		
現在の仕事に対する満足度		学士	560	87.0	83	12.9	643	100.0	-	643
		修士	16	88.8	2	11.1	18	100.0	-	18
		博士	-	-	-	-	-	-	-	-

【大学での学修成果】

設問		課程	大いにできるようになった + ある程度できるようになった		あまりできていない + 全くできていない		計		分らない	総計
			件	%	件	%	件	%		
学位授与方針（※）の達成状況	①	学士	560	84.2	105	15.7	665	100.0	25	690
		修士	17	85.0	3	15.0	20	100.0	0	20
		博士	-	-	-	-	-	-	-	-
	②	学士	498	75.6	160	24.3	658	100.0	32	690
		修士	16	84.2	3	15.7	19	100.0	1	20
		博士	-	-	-	-	-	-	-	-
	③	学士	538	80.9	127	19.0	665	100.0	25	690
		修士	19	95.0	1	5.0	20	100.0	0	20
		博士	-	-	-	-	-	-	-	-

※学位授与方針

〈大学〉

- ①幅広い教養を身につけ、広い視野に立って物事の公正な判断をすることができる。
- ②専門分野に熟達し、社会における諸問題の解決のためにその知識・能力を活用できる。
- ③主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、共に成長することができる。

〈大学院〉

- ①高度で専門的知識及び高い倫理観を身につけ、学術的見地に立って物事の公正な判断をすることができる。
- ②専門分野における研究能力又は高度専門職業人として必要な能力を有し、社会における諸問題の解決のためにその能力を活用できる。
- ③主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、共に成長することができる。